

- 1 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
- 2 鎌倉幕府が、朝廷の動きを監視するために京都に設置した機関を何という？
- 3 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
- 4 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？
- 5 鎌倉時代の将軍と御家人の間の「御恩」と「奉公」によって成り立つ結びつきを何という？
- 6 13世紀後半、フビライ・ハンが日本へ向けて2度にわたり大規模な遠征軍を九州北部へ送った一連の戦いを何という？
- 7 マルコ・ポーロが記した『東方見聞録』の別名を何という？
- 8 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の命令を無視して年貢を奪い、実力行使によって抵抗した集団を何という？
- 9 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
- 10 二度の元寇の際、鎌倉幕府の執権として指揮をとった人物は誰？
- 11 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
- 12 元寇の際、防衛のために石築地が築かれた現在の福岡県にある湾を何という？
- 13 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 14 日蓮が人々の救いとなるとして唱えることを推奨した「南無妙法蓮華經」という言葉を何という？
- 15 鎌倉時代の武士が重んじた、規律を厳しく守る生活態度のことを何という？
- 16 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 17 鎌倉時代後期に時宗を開き、全国を回りながら布教活動を行った僧は誰？
- 18 ひたすら座禅を組む「只管打坐」を説き、曹洞宗を日本に伝えた僧は誰？
- 19 座禅を通して修行し、自己の心を見つめることを重視する、鎌倉幕府から保護を受け武士に広まった仏教の一派を何という？
- 20 平氏が瀬戸内海での影響力を強め、経済的な力をつけるために積極的に行った貿易を何という？
- 21 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？
- 22 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>臨済宗</u> は、栄西が中国（宋）から日本に伝えた禅宗です。		<u>臨済宗</u>	☐
2	<u>六波羅探題</u> は、京都の六波羅に設置された鎌倉幕府の重要機関です。		<u>六波羅探題</u>	☐
3	「 <u>踊り念仏</u> 」は、楽器の音に合わせて歌い踊りながら念仏を唱えるという、非常に活動的な布教の形です。		<u>踊り念仏</u>	☐
4	鎌倉幕府は京都に「 <u>六波羅探題</u> 」を設置しました。		<u>六波羅探題</u>	☐
5	<u>主従関係</u> とは、将軍が土地を保障する「御恩」と、御家人が軍役を果たす「奉公」が対になったものです。		<u>主従関係</u>	☐
6	1274年の文永の役と、1281年の弘安の役の2度、元軍が九州北部に襲来しました。		<u>元寇</u>	☐
7	『 <u>世界の記述</u> 』（あるいは『 <u>驚異の書</u> 』とも呼ばれる）は、モンゴル帝国（元）のフビライ＝ハンのもとの体験、中国の高度な文明、さらには日本などの周辺国の様子が描かれています。		<u>世界の記述</u>	☐
8	<u>悪党</u> は、荘園領主や幕府の統制を無視して、力づくで年貢の徴収を妨害したり、所領をめぐって紛争を起こしたりした武装集団です。		<u>悪党</u>	☐
9	<u>随筆</u> は、決まった形式にとらわれず、筆者が感じたことや考えたことを自由な文章でまとめたものです。		<u>随筆</u>	☐
10	<u>北条時宗</u> は鎌倉幕府の第8代執権です。		<u>北条時宗</u>	☐
11	1206年のモンゴル帝国建国から、 <u>13世紀</u> を通じてモンゴル軍は東西に遠征を行いました。		<u>13世紀</u>	☐
12	<u>博多湾</u> は、元軍の主要な上陸地点となりました。		<u>博多湾</u>	☐
13	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「 <u>貞永式目</u> 」とも呼ばれます。		<u>貞永式目</u>	☐
14	日蓮は『法華経』の功德を信じ、その <u>題目</u> である「南無妙法蓮華経」と唱えることこそが、最も確実な救済の手段であると説きました。		<u>題目</u>	☐
15	鎌倉時代の武士は、富や権力を誇示するよりも、質素で <u>厳格</u> な生活を送り、主君に対する絶対的な忠誠を誓うことを美德としました。		<u>厳格</u>	☐
16	<u>荘園</u> は、貴族や有力な寺社などが所有する土地で、そこから上がる収益が当時の支配階級の重要な経済源でした。		<u>荘園</u>	☐
17	<u>一遍</u> は「時宗」を開き、踊り念仏を行いながら全国各地を巡りました。		<u>一遍</u>	☐
18			<u>道元</u>	☐
19	<u>禅宗</u> は、厳しい修行や座禅を通して、自らの内面を見つめることを教える仏教です。		<u>禅宗</u>	☐
20	平氏は、当時の中国の王朝である「宋」との貿易（ <u>日宋貿易</u> ）に力を入れました。		<u>日宋貿易</u>	☐
21	1221年、後鳥羽上皇は幕府を倒すよう命じましたが、北条政子の演説で結束した幕府軍が京都へ進軍し、朝廷軍を撃破しました。		<u>承久の乱</u>	☐
22	これが「 <u>防塁</u> 」です。		<u>防塁</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
- 2 鎌倉時代に琵琶法師が琵琶を弾きながら語り歩いた、平氏の栄枯盛衰を描く軍記物語を何という？
- 3 承久の乱において、倒幕を狙って挙兵した上皇は誰？
- 4 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
- 5 鎌倉時代の武士の間で行われていた、子どもたちに領地を分け与える相続方法を何という？
- 6 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
- 7 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
- 8 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？
- 9 1185年に全国の荘園や公領へ地頭を置く権限を朝廷に認めさせた、鎌倉幕府の初代将軍は誰？
- 10 鎌倉時代に書かれた文学作品『方丈記』の著者は誰？
- 11 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
- 12 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
- 13 鎌倉時代に宋から帰国し、臨済宗を日本に伝えた僧は誰？
- 14 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒をめざして挙兵し、幕府軍に鎮圧された「承久の乱」が起こったのは何年？
- 15 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 16 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 17 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
- 18 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
- 19 一遍が踊り念仏を通して信仰を広めた、浄土信仰の中心となる仏を何という？
- 20 モンゴル帝国が中央アジアから支配下に置いた、西側の地域はどこ？
- 21 将軍が御家人に土地の保証や新しい領地の支給を行うことを総称して何という？
- 22 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	東大寺南大門に配置された <u>金剛力士像</u> は、運慶と快慶らの工房が分担して短期間で完成させました。		<u>金剛力士像</u>	☐
2	<u>平家物語</u> は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華とその滅亡を描いた文学作品です。		<u>平家物語</u>	☐
3	<u>後鳥羽上皇</u> は、北条義時追討の院宣を出し、全国の武士に呼びかけて幕府打倒を試みました。		<u>後鳥羽上皇</u>	☐
4	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。		<u>防塁</u>	☐
5	当時の武士社会では、家督を継ぐ長男だけでなく、他の兄弟にも領地を分ける <u>分割相続</u> が一般的でした。		<u>分割相続</u>	☐
6	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「 <u>十字軍</u> 」と呼ばれます。		<u>十字軍</u>	☐
7	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。		<u>鎌倉時代</u>	☐
8	鎌倉幕府は京都に「 <u>六波羅探題</u> 」を設置しました。		<u>六波羅探題</u>	☐
9	<u>源頼朝</u> は、朝廷との交渉を通じて全国に守護と地頭を置くことを認めさせました。		<u>源頼朝</u>	☐
10	<u>鴨長明</u> は、貴族社会から離れて隠遁生活を送った人物です。		<u>鴨長明</u>	☐
11	1274年の「文永の役」と、1281年の「弘安の役」の二度にわたり、元軍が日本に襲来しました。		<u>元寇</u>	☐
12	1206年のモンゴル帝国建国から、 <u>13世紀</u> を通じてモンゴル軍は東西に遠征を行いました。		<u>13世紀</u>	☐
13	宋に渡り修行した <u>栄西</u> は、帰国後に禅宗の一つである臨済宗を伝えました。		<u>栄西</u>	☐
14	<u>1221年</u> 、後鳥羽上皇が中心となって起こしたのが承久の乱です。		<u>1221年</u>	☐
15	<u>荘園</u> は、貴族や有力な寺社などが所有する土地で、そこから上がる収益が当時の支配階級の重要な経済源でした。		<u>荘園</u>	☐
16	将軍は御家人の領地（本領）を「安堵（保証）」し、時には新しい領地（新恩給与）を与える「御恩」を与えました。		<u>土地</u>	☐
17	『 <u>平家物語</u> 』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。		<u>平家物語</u>	☐
18	<u>浄土</u> とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。		<u>浄土</u>	☐
19	<u>阿弥陀仏</u> は、無限の寿命を持ち、すべての生き物を救う仏と信じられていました。		<u>阿弥陀仏</u>	☐
20	モンゴル帝国の支配はアジアにとどまらず、西へ大きく拡大しました。		<u>ヨーロッパ東部</u>	☐
21	「御恩」とは、将軍が御家人に対して本領の安堵（土地の支配権を認めること）や、新しい領地の供与を行うことです。		<u>御恩</u>	☐
22	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「 <u>貞永式目</u> 」とも呼ばれます。		<u>貞永式目</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
- 2 鴨長明が著した『方丈記』のように、作者自身の見聞や感想などを自由な形式で書いた文章のジャンルを何という？
- 3 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？
- 4 鎌倉時代に書かれた文学作品『方丈記』の著者は誰？
- 5 鎌倉時代に宋から帰国し、臨済宗を日本に伝えた僧は誰？
- 6 鎌倉時代の武士の間で行われていた、子どもたちに領地を分け与える相続方法を何という？
- 7 鎌倉時代に、承久の乱で朝廷側と戦い、勝利を収めた一族を何という？
- 8 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
- 9 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？
- 10 1221年に、朝廷の権力を取り戻すために鎌倉幕府を倒そうと挙兵した人物は誰？
- 11 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
- 12 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 13 鎌倉文化に見られる、武士の気風を反映した特徴を表現する言葉として「何々さ」とよく言われるものは？
- 14 琵琶法師により、当時の人々に語り伝えられた鎌倉時代の軍記物語を何という？
- 15 日本最初の武家法を制定した、鎌倉幕府の三代執権は誰？
- 16 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
- 17 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 18 モンゴル帝国による日本侵攻の際に、火薬を用いた兵器が使用されたのはいつ頃？
- 19 執権の北条泰時が御成敗式目を制定したのは何年？
- 20 鎌倉幕府を倒し、1334年から天皇中心の政治を復活させようとした天皇は誰？
- 21 鎌倉時代に臨済宗を日本に伝えた僧侶は誰？
- 22 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	東大寺南大門に配置された <u>金剛力士像</u> は、運慶と快慶らの工房が分担して短期間で完成させました。		<u>金剛力士像</u>	☐
2	<u>随筆</u> は、特定の形式にとらわれず、著者が感じたことを素直に綴る形式です。		<u>随筆</u>	☐
3	東大寺南大門に安置されている <u>金剛力士像</u> は、運慶や快慶らによって作られました。		<u>金剛力士像</u>	☐
4	<u>鴨長明</u> は、貴族社会から離れて隠遁生活を送った人物です。		<u>鴨長明</u>	☐
5	宋に渡り修行した <u>栄西</u> は、帰国後に禅宗の一つである臨済宗を伝えました。		<u>栄西</u>	☐
6	当時の武士社会では、家督を継ぐ長男だけでなく、他の兄弟にも領地を分ける <u>分割相続</u> が一般的でした。		<u>分割相続</u>	☐
7	承久の乱が起こると、執権・北条義時のもとで幕府軍は京都へ進撃しました。		<u>北条氏</u>	☐
8	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「 <u>十字軍</u> 」と呼ばれます。		<u>十字軍</u>	☐
9	『 <u>方丈記</u> 』は、こうした激動の時代を生きた鴨長明による随筆です。		<u>方丈記</u>	☐
10	<u>後鳥羽上皇</u> は、北条義時追討の院宣を出し、倒幕を試みました。		<u>後鳥羽上皇</u>	☐
11	<u>鎌倉文化</u> は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。		<u>鎌倉文化</u>	☐
12	チンギス・ハンはモンゴル帝国を建国し、強力な騎馬軍団を率いて次々と周辺地域を征服しました。		<u>鎌倉時代</u>	☐
13	「 <u>力強さ</u> 」とは、鎌倉文化を象徴するキーワードです。		<u>力強さ</u>	☐
14	『 <u>平家物語</u> 』は、平氏の滅亡までの過程を力強く描き出した文学作品です。		<u>平家物語</u>	☐
15	<u>北条泰時</u> は、連署の北条時房と共に「御成敗式目」を制定しました。		<u>北条泰時</u>	☐
16	<u>問注所</u> は、鎌倉幕府の中央機関の一つで、主に御家人の訴訟や裁判、書類の管理を担当しました。		<u>問注所</u>	☐
17	1180年に鎌倉幕府の主要な機関として「侍所」を設置しました。		<u>源頼朝</u>	☐
18	<u>十三世紀後半</u> の二度にわたる元寇において、元軍は日本軍とは異なる戦法をとりました。		<u>十三世紀後半</u>	☐
19	この法律は、それまでの習慣を基礎とし、武士社会の道理に基づいて裁判を行うための基準を明確にしたものです。		<u>1232</u>	☐
20	<u>後醍醐天皇</u> は足利尊氏や新田義貞ら有力武士の協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		<u>後醍醐天皇</u>	☐
21	<u>栄西</u> は二度中国へ渡り、そこで修行して帰国後に臨済宗を伝えました。		<u>栄西</u>	☐
22	1206年のモンゴル帝国建国から、 <u>13世紀</u> を通じてモンゴル軍は東西に遠征を行いました。		<u>13世紀</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 マルコ・ポーロが見聞をまとめて出版し、日本を「黄金の国ジパング」として紹介したことで知られる著書を何という？
- 2 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？
- 3 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 4 源頼朝の死後、将軍を補佐して幕府の実権を握った北条氏の役職を何という？
- 5 鎌倉幕府が、朝廷の動きを監視するために京都に設置した機関を何という？
- 6 承久の乱を起こし、鎌倉幕府を倒そうと試みた上皇は誰？
- 7 鎌倉時代の将軍と御家人の間の「御恩」と「奉公」によって成り立つ結びつきを何という？
- 8 鎌倉時代、日蓮が開いた新しい仏教の一派を何という？
- 9 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
- 10 承久の乱の後、初代の六波羅探題として京都に留まり、のちに3代執権となって御成敗式目を定めた人物は誰？
- 11 後鳥羽上皇が幕府の倒幕を企てたが、幕府側が勝利し、朝廷に対する幕府の優位が確立した出来事が起こったのは何年？
- 12 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
- 13 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？
- 14 鎌倉時代に領地を複数の子に分けて引き継ぐ慣習を何という？
- 15 『方丈記』において、乱世の出来事を通じて描かれた仏教的な思想を何という？
- 16 鎌倉幕府が土地管理や年貢徴収を行わせるために、各所に配置した役職を何という？
- 17 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
- 18 十三世紀後半、モンゴル帝国から日本へ侵攻してきた軍隊を何という？
- 19 鴨長明が著した『方丈記』のように、作者自身の見聞や感想などを自由な形式で書いた文章のジャンルを何という？
- 20 鎌倉時代後期に、困窮して幕府の支配に抵抗するようになったかつての幕府の味方は誰？
- 21 法然が開いた浄土宗が拠点とし、教えを広めた場所はどこ？
- 22 平氏の焼き討ちで焼失し、鎌倉時代に重源らによって再建された、南大門に金剛力士像がある奈良の寺院を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	帰国後に獄中で語った内容が記録され、出版されたのが『 <u>世界の記述（東方見聞録）</u> 』です。		<u>世界の記述（東方見聞録）</u>	☐
2	幕府は北九州の御家人たちに命じ、博多湾の海岸沿いに石造りの長い防壁を築きました。これが「 <u>防壁</u> 」です。		<u>防壁</u>	☐
3	チンギス・ハンはモンゴル帝国を建国し、強力な騎馬軍団を率いて次々と周辺地域を征服しました。		<u>鎌倉時代</u>	☐
4	<u>執権</u> は、はじめは將軍の補佐役として置かれてましたが、北条時政が初代となって以降、北条氏が世襲するようになりました。		<u>執権</u>	☐
5	<u>六波羅探題</u> は、京都の六波羅に設置された鎌倉幕府の重要機関です。		<u>六波羅探題</u>	☐
6	1221年、 <u>後鳥羽上皇</u> は全国の武士に対して北条義時を討つよう院宣（命令）を出しました。		<u>後鳥羽上皇</u>	☐
7	<u>主従関係</u> とは、將軍が土地を保障する「御恩」と、御家人が軍役を果たす「奉公」が対になったものです。		<u>主従関係</u>	☐
8	日蓮が開いた <u>日蓮宗</u> は、法華經というお経の題目を唱える「南無妙法蓮華經」を重視しました。		<u>日蓮宗</u>	☐
9	<u>他力本願</u> は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。		<u>他力本願</u>	☐
10	<u>北条泰時</u> は、北条義時の長男として活躍し、乱の直後に京都に六波羅探題を設置して政治基盤を固めました。		<u>北条泰時</u>	☐
11	<u>1221年</u> 、後鳥羽上皇が北条義時追討の院宣を出して挙兵しました。		<u>1221年</u>	☐
12	『 <u>平家物語</u> 』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。		<u>平家物語</u>	☐
13	<u>地頭</u> は、荘園や公領において年貢の取りまとめや土地の管理を行いました。		<u>地頭</u>	☐
14	<u>分割相続</u> とは、武士の家督を継ぐ際に、所有する領地を子供たちで等しく分ける方法です。		<u>分割相続</u>	☐
15	<u>無常観</u> とは、この世のすべての存在は常に変化し、永遠に続くものはないという仏教の教えです。		<u>無常観</u>	☐
16	<u>地頭</u> は、荘園や公領において土地の管理、犯罪者の取り締まり、そして年貢の徴収を行うために配置されました。		<u>地頭</u>	☐
17	<u>琵琶法師</u> は、琵琶の音色に合わせて、平氏の栄華と滅亡をドラマチックに語り伝えました。		<u>琵琶法師</u>	☐
18	<u>元軍</u> は、モンゴル人を中心に、支配下の漢人や高麗人などを加えた巨大な連合軍でした。		<u>元軍</u>	☐
19	<u>随筆</u> は、特定の形式にとらわれず、著者が感じたことを素直に綴る形式です。		<u>随筆</u>	☐
20	経済的に追い詰められた <u>御家人</u> は、借金を重ねるなどして没落していきました。		<u>御家人</u>	☐
21	<u>吉水</u> は法然の住居があった場所であり、ここを中心に念仏の教えが貴族や民衆にまで広く伝わっていきました。		<u>吉水</u>	☐
22	鎌倉幕府の協力のもと、重源という僧が中心となり、 <u>東大寺</u> の再建が進められました。		<u>東大寺</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
- 2 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 3 『方丈記』において、乱世の出来事を通じて描かれた仏教的な思想を何という？
- 4 日蓮が仏教の真の教えが記されていると説いた経典の名前は何という？
- 5 鎌倉時代、将軍が御家人に対し、本領を安堵したり新領地を与えたりすることを何という？
- 6 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 7 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
- 8 13世紀初めにチンギス・ハンがモンゴル高原を中心に建て、後にフビライ・ハンが国号を元と改めた帝国を何という？
- 9 鎌倉時代に御家人が負担した、戦いのための動員や役務を何という？
- 10 後鳥羽上皇が幕府の倒幕を企てたが、幕府側が勝利し、朝廷に対する幕府の優位が確立した出来事が起こったのは何年？
- 11 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？
- 12 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
- 13 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 14 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
- 15 モンゴル帝国による日本侵攻の際に、火薬を用いた兵器が使用されたのはいつ頃？
- 16 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
- 17 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 18 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
- 19 鎌倉時代後期に、困窮して幕府の支配に抵抗するようになったかつての幕府の味方は誰？
- 20 鎌倉時代に広まった仏教の新しい宗派の一つで、ひたすら座る修行を行うことを重視した宗派を何という？
- 21 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	『 <u>平家物語</u> 』は、平氏一族の栄華から壇ノ浦での滅亡までを描いた文学作品です。		<u>平家物語</u>	☐
2	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「 <u>貞永式目</u> 」とも呼ばれます。		<u>貞永式目</u>	☐
3	<u>無常観</u> とは、この世のすべての存在は常に変化し、永遠に続くものはないという仏教の教えです。		<u>無常観</u>	☐
4	日蓮は、数ある經典の中で『 <u>法華経</u> 』こそが釈迦の教えの真髄であると主張しました。		<u>法華経</u>	☐
5	<u>御恩</u> は、主従関係の基盤であり、将軍が家臣（御家人）に対して「本領安堵（もともとの領地を認める）」や「新恩給与（手柄に応じて新しい土地を与える）」を行うことです。		<u>御恩</u>	☐
6	1180年に鎌倉幕府の主要な機関として「侍所」を設置しました。		<u>源頼朝</u>	☐
7	「 <u>踊り念仏</u> 」は、楽器の音に合わせて歌い踊りながら念仏を唱えるという、非常に活動的な布教の形です。		<u>踊り念仏</u>	☐
8	この <u>モンゴル帝国</u> は、東西の交通路を整備し、シルクロードを通じた交流を活発化させました。		<u>モンゴル帝国</u>	☐
9	<u>軍役</u> は、御家人が「奉公」として果たさなければならない主要な義務です。		<u>軍役</u>	☐
10	<u>1221年</u> 、後鳥羽上皇が北条義時追討の院宣を出して挙兵しました。		<u>1221年</u>	☐
11	『 <u>方丈記</u> 』は、こうした激動の時代を生きた鴨長明による随筆です。		<u>方丈記</u>	☐
12	<u>他力本願</u> は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。		<u>他力本願</u>	☐
13	<u>荘園</u> は、貴族や有力な寺社などが所有する土地で、そこから上がる収益が当時の支配階級の重要な経済源でした。		<u>荘園</u>	☐
14	1274年の「文永の役」と、1281年の「弘安の役」の二度にわたり、元軍が日本に襲来しました。		<u>元寇</u>	☐
15	<u>十三世紀後半</u> の二度にわたる元寇において、元軍は日本軍とは異なる戦法をとりました。		<u>十三世紀後半</u>	☐
16	<u>琵琶法師</u> は、琵琶の音色に合わせて、平氏の栄華と滅亡をドラマチックに語り伝えました。		<u>琵琶法師</u>	☐
17	将軍は御家人の領地（本領）を「安堵（保証）」し、時には新しい領地（新恩給与）を与える「御恩」を与えました。		<u>土地</u>	☐
18	<u>問注所</u> は、鎌倉幕府の中央機関の一つで、主に御家人の訴訟や裁判、書類の管理を担当しました。		<u>問注所</u>	☐
19	経済的に追い詰められた <u>御家人</u> は、借金を重ねるなどして没落していきました。		<u>御家人</u>	☐
20	<u>曹洞宗</u> は、宋から帰国した道元が日本に伝えた宗派です。		<u>曹洞宗</u>	☐
21	<u>地頭</u> は、荘園や公領において年貢の取りまとめや土地の管理を行いました。		<u>地頭</u>	☐

言えなかった用語ノート